

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D23 - 3 - 25						
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業						
細要素事業名	防災拠点施設整備事業						
全体事業費	380, 522千円(うち、今回申請:361,790千円)						
<b>【事業概要】</b> <p>町の中心となる公共ゾーンに、防災体制の強化を図るため、巨理町防災備蓄倉庫基本計画等に基づき、災害時に必要となる各種物資を一元的に備蓄及び管理し、支援物資の受入と仕分け作業を行うための防災拠点施設を整備する。</p> <p>特に東日本大震災において本町も経験し、さらには全国各地で発生している大規模災害時の課題、そして問題となっている「ラストワンマイル」対策を鑑みた、防災拠点施設を整備することは、災害時に必要な物資の備蓄機能のみならず、国からのプッシュ型の支援を受けた際に、大量の支援物資の荷捌きと大型トラックの搬入搬出がスムーズとなり、避難所への物資搬出時のボトルネック問題も解消できるものと考えている。</p> <p>また、平常時においても、防災関係の講習会や訓練等を実施することにより、町民の防災拠点としての認識と防災に対する意識の向上が図られ、本町のさらなる「安心・安全のまちづくり」を推進する。</p> <p>(整備概要)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>敷地面積:5,712㎡</li><li>防災拠点施設床面積:984.31㎡</li><li>舗装整備面積:3,890㎡</li></ul> <p>巨理町震災復興計画 該当箇所:P23防災拠点・避難施設の整備 P25防災・減災システムの整備と防災教育の推進</p> <b>【当面の事業概要】</b> <p>基本設計・実施設計(平成30年度)、<u>工事(令和2年度)</u></p> <b>【東日本大震災との関係】</b> <p>東日本大震災の経験と検証結果を踏まえ、防災対応の中心となる拠点施設を整備することで、平常時からの啓発活動や災害時の避難者支援など災害対応の強化を図る。</p> <b>【基幹事業との関連性】</b> <p>津波等災害時に備え、防災集団移転者を含めた地域住民のための防災備蓄や防災教育等の中心となる拠点を整備すること、防災体制の強化を図るものである。</p> <b>【事業費内訳】</b> <table><tr><td>〈平成30年度〉</td><td>基本設計・実施設計費</td><td>18,732千円(申請済)</td></tr><tr><td>〈令和2年度〉</td><td>工事費</td><td>361,790千円(今回申請)</td></tr></table> <b>【事業位置図】</b> <p>別紙のとおり</p>		〈平成30年度〉	基本設計・実施設計費	18,732千円(申請済)	〈令和2年度〉	工事費	361,790千円(今回申請)
〈平成30年度〉	基本設計・実施設計費	18,732千円(申請済)					
〈令和2年度〉	工事費	361,790千円(今回申請)					

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添3に記載した細要素事業に作成してください。  
※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。  
※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。